

simc News Letter

Sendai International Music Competition

2018年6月号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第7回仙台国際音楽コンクール【開催日程】ピアノ部門:2019.5.25(土)~6.9(日) ヴァイオリン部門:2019.6.15(土)~6.30(日)

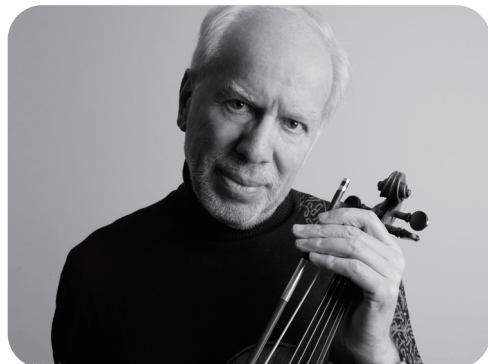
第7回仙台国際音楽コンクール出場申込受付を開始しました。

6月14日、来年に控えた第7回仙台国際音楽コンクールの出場申込受付を開始しました。申込締切は、2018年11月14日です。詳細は仙台国際音楽コンクール公式サイトをご覧ください。(http://simc.jp/7th_competition/application/)

ギドン・クレーメル氏と松山冴花氏が審査委員に就任しました。

第7回仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門の審査委員に、ギドン・クレーメル氏と松山冴花氏(第2回仙台国際音楽コンクール優勝)が就任し、総勢12名の審査委員団が決定しました。ギドン・クレーメル氏がファイナルの審査を、松山冴花氏が予選・セミファイナルの審査をそれぞれ務めます。おふたりのプロフィールを紹介します。

ギドン・クレーメル Gidon KREMER
ヴァイオリン部門 審査委員



©Angie Kremer Photography

ラトビアのリガ生まれ。4歳の頃から父と祖父よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。7歳でリガの音楽学校に入学。16歳でラトビア国内の音楽コンクールで優勝し、その後モスクワ音楽院でダヴィド・オイストラフに師事。1967年のエリーザベト王妃国際コンクールで入賞すると、1969年のバガニーニ国際コンクール、1970年のチャイコフスキー国際コンクールで相次いで優勝。ここから輝かしいキャリアが始まり、演奏会の回を重ねるにつれトップ・ヴァイオリニストとしての地位を不動のものにしていった。

これまでに多くのメジャー・オーケストラと共演。レナード・バーンスタイン、ヘルベルト・フォン・カラヤン、クリストフ・エッシェンバッハ、ニコラウス・アーノンクール、ロリン・マゼール、リッカルド・ムーティ、ズービン・メータ、ジェームズ・レバイン、ヴァレリー・ゲルギエフ、クラウディオ・アバド、サー・ネヴィル・マリナーなど屈指の指揮者との共演も多数。

バロックから現代作品までの広範なレパートリーを持つが、特にバルト三国、ロシア、東欧作品の発掘や演奏に熱意を傾けている。伝統を重んじながらも現代的な解釈を取り入れた演奏スタイルで、多くの聴衆に数々の知られざる名曲を紹介してきた。

これまでに120枚を超えるアルバムを収録し、フランス・ディスク大賞、ドイツ・レコード大賞、日本レコード・アカデミー賞など多くの賞を受賞。1981年にロッケンハウス音楽祭を創設し、1997年にバルト三国の若い音楽家の育成を目的としてクレメラータ・バルティカを設立。2016年には第28回高松宮殿下記念世界文化賞を受賞した。

ヴァイオリンは1641年製のニコラ・アマティを愛用。執筆活動もしており、彼自身の芸術哲学などをテーマにした4冊のドイツ語の著作がある。

「彼女の演奏は光り輝く新しい才能を開花させた…」 — ニューヨーク・タイムズ — 「非の打ちどころのないテクニックと驚くべき芸術性を持ち、元気溢れる、しかし繊細で爽やかな音楽を創り上げている」(ニュー YORK・タイムズ)と評された松山冴花は、ソリストとしてはもちろんのこと、リサイタル、室内楽へと幅広い活躍を展開しているヴァイオリニストである。

エリーザベト王妃国際音楽コンクール第4位(2005年)、仙台国際音楽コンクール第1位及び聴衆賞(2004年)など数多くの著名なコンクールで頭角を現わす。

日本ではこれまでに、読売日響、新日本フィル、東フィル、東響、大フィル、京響、名フィル、仙台フィルなど全国各地の主要なオーケストラとしばしば共演。また、ピアニストの津田裕也とデュオを組み、東京、大阪、仙台を始め全国各地で活発にリサイタルを行っている。CDもナミレコードより4枚リリースされている。

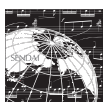
海外では、アメリカ、ドイツ、ベルギーなどでリサイタルやオーケストラとの共演、2007年4月30日にはニューヨークのアリス・タリー・ホール修復記念のためのガラ・コンサートに数多くの著名アーティストと共に出演した。2008年にはブラームス・ダブル・コンチェルトにてキメルセンターでフィラデルフィア・デビューを飾った。また、マールボロ、コンサートマスターを務めたシュレスヴィヒホルシュタイン音楽アカデミー、タングルウッドなど多くの国際的に有名な夏期音楽祭にも参加している。

1980年兵庫県西宮に生まれ、2歳でヴァイオリンを始める。9歳でニューヨークへ渡り、ジュリアード音楽院のプレ・カレッジでドロシー・ディレー、ロバート・チェンに師事。プレ・カレッジ卒業後はグレン・ディクトロウ、ロナルド・コープス、マイケル・ギルバートに師事し、2007年ジュリアード音楽院修士課程修了。

松山 冴花 MATSUYAMA Saeka
ヴァイオリン部門 審査委員



©武藤章



■お問い合わせ先/公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: http://www.simc.jp/